

第59回東急グリーンング運動「緑のプレゼント」を実施

4月29日(みどりの日) 田園都市線沿線3会場で合計2,600本の苗木をプレゼント

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄(本社:東京都渋谷区、社長:上條 清文)では、2002年4月29日(みどりの日)に東急グリーンング運動「緑のプレゼント」を実施します。

東急田園都市線たまプラーザ駅、鷺沼駅、青葉台駅周辺の3会場で、それぞれ午前10時からモモ、ハゴロモジャスミン、アベリア、オオデマリの4種類の苗木を合計で2,600本プレゼントします。このほか、小学生未満の幼児用として、プチトマト苗を合計210本用意します。さらに各会場周辺では、マリーゴールドやペチュニアなどの花の種を合計1,500袋配布します。

東急グリーンング運動は、当社が中心になって開発を進めてきた「多摩田園都市」を地元の方がたと一緒に緑豊かな街にするため、「街に緑を、そして夢を」をスローガンに、毎年、春と秋の2回実施しているものです。当社が創立50周年を迎えた1972年に第1回を開催して以来、今年で30年目、59回を数え、これまで177,085本(今回の2,600本を含む)の苗木をプレゼントしてきました。今では恒例イベントとして東急沿線にお住まいの方をはじめ多くの皆さまに親しまれています。

今回の東急グリーンング運動「緑のプレゼント」の概要は次のとおりです。

第59回 東急グリーンング運動「緑のプレゼント」の概要

日 時 2002年4月29日(みどりの日)午前10時から(雨天決行)

プレゼント会場と問い合わせ先

たまプラーザ会場 たまプラーザ駅・北口駅前広場(横浜市青葉区)
問い合わせ先: 045-901-2541 不動産活用センター

鷺沼会場 鷺沼駅・鷺沼テナント情報センター前(川崎市宮前区)
問い合わせ先: 044-856-0109 鷺沼テナント情報センター

青葉台会場 青葉台駅・青葉台東急スクエアSouth-1前(横浜市青葉区)
問い合わせ先: 045-981-3151 不動産活用センター青葉台事務所

プレゼント内容

モモ、ハゴロモジャスミン、アベリア、オオデマリの4種類の苗木

たまプラーザ会場	各種250本ずつ	計	1,000本
鷺沼会場	各種200本ずつ	計	800本
青葉台会場	各種200本ずつ	計	800本
		合計	2,600本

小学生未満の幼児用にプチトマト苗を先着で各会場70本ずつ合計で210本用意します。また、各会場周辺で花の種を500袋ずつ合計で1,500袋を配布します。

プレゼント方法 先着順におひとりにつき苗木を1本プレゼントし、なくなり次第終了します。幼児用のプチトマト苗も同様です。

以上

(参 考)

「 多 摩 田 園 都 市 」 の 概 要

・川崎市、横浜市、町田市、大和市にまたがる総合地域開発事業として、東京急行電鉄をはじめ東急グループ各社が中心となって約50年にわたり開発に携わってきました。

開発面積 5,000ha

開発の経緯	1953年	基本構想発表
	1959年	開発工事着手
	1966年	田園都市線・溝の口～長津田間開通
	1977年	新玉川線開通
	1979年	田園都市線～新玉川線～半蔵門線、全列車直通運転開始
	1982年	たまプラーザ東急SC開業
	1984年	田園都市線・中央林間まで全線開通
	1987年	東急ケーブルテレビジョン(現イツ・コミュニケーションズ)開局
	1988年	日本建築学会賞受賞
	1989年	緑の都市賞・内閣総理大臣賞受賞
	1994年	多摩田園都市まちづくり館開業
	1996年	多摩田園都市で事業用借地権事業に参入
	1997年	二世帯住宅エリア「市が尾ジェントルスクエア」を展開
	1999年	環境との共生を目指した住宅「市が尾邸宅」を展開
	2000年	田園都市線と新玉川線を「田園都市線」に線名統一 総戸数321の大規模マンション「イデオスあざみ野」を展開

人口の推移	1955年	2万人
	1966年	4万人
	1979年	28万人
	1984年	36万人
	1987年	42万人
	1997年	50万人
	2001年	53万人